

生産効率化プラン(記入上の注意点)

参考様式第3号

攻めの農業実践緊急対策事業

・申請書は必要事項
を全て記載して下さい。
・A4片側印刷で願
いします。

効率的機械利用体系構築事業 取組計画書兼取組参加者助成金申請書 (生産効率化プラン)

都道府縣市町村名：

栃木県○○

助成申請者名：

A

事業実施年度：

平成26年度

第1 生産効率化プランの具体的な内容

担い手(作業・農地の受け手)

番号は(1)受け手・(2)出し手を合わせて、通し番号を付けて下さい。

1 取組に参加する者

(1) 基幹的農作業に従事する農業者等（コントラクター、機械利用組合を含む）

番号	氏名又は名称	A		印	
1	代表者名		電話番号	028-000-0000	
	住所	〒000-0000			
	各種計画等における役割	<input checked="" type="checkbox"/> 認定農業者	}		
		<input checked="" type="checkbox"/> 人・農地プランに位置付けられた中心経営体			
		<input checked="" type="checkbox"/> 地域水田農業ビジョンの担い手リスト掲載者			
<input type="checkbox"/> その他（					
<input type="checkbox"/> その他（					

「担い手」の方について、該当部分にチェックを付けて下さい。

「出し手」
 作業や農地を出す方はこちらに記入して下さい。
 (4名以上)

(2) 本プランに参加する農業者等

番号	氏名又は名称	B	印	高収益化プランへの参加の有無
2	代表者名		電話番号	028-000-0000
	住所	〒000-0000		

高収益プランに取り組む場合には、「有」を選択して下さい。

番号	氏名又は名称	C	印	高収益化プランへの参加の有無
3	代表者名		電話番号	028-000-0000
	住所	〒000-0000		

番号	氏名又は名称	D	印	高収益化プランへの参加の有無
4	代表者名		電話番号	028-000-0000
	住所	〒000-0000		

番号	氏名又は名称	E	印	高収益化プランへの参加の有無
5	代表者名		電話番号	028-000-0000
	住所	〒000-0000		

4名以上「出し手」となる方がいる場合には欄を追加して下さい。

2 生産効率化の概要

(1) 合理化のタイプ

<input checked="" type="checkbox"/>	農地利用集約型	農地集約後に効率的な農業機械を導入し、効率化を図ります。
<input type="checkbox"/>	オペレーター型	農作業の一部をオペレーターに集約することで効率化を図ります。
<input type="checkbox"/>	機械共同利用型	効率的な農業機械を共同で導入し、効率化を図ります。

「担い手」の今後の経営タイプ・機会等の使い方により選択して下さい。

(2) 生産効率化に向けた取組の方針

B、C、D及びEの行っていた水稲栽培について、農地・機械作業をAに集約し、効率化を図る。

注：対象品目について、機械作業等の集約、土地利用や農作業の集約などのような方針で効率化を図るか記載してください。

目標は、生産コスト削減率をパーセントで記入して下さい。

3 生産効率化に関する目標

対象作物	合理化目標	具体的削減項目
水稲	生産コスト削減率10%	減価償却費、労働費

注：合理化目標は以下の考え方を基本に設定してください。

生産コスト削減率(%)

=((①地域の平均生産コスト(生産費調査等公的な統計データ)-②目標とする生産コスト)/①)×100

(=(①現在の生産コスト(取組に参加する全農家の生産コストの加重平均)-②目標とする生産コスト)/①)×100)

前ページで付けた番号

4 生産効率化に向けた具体的取組

(1) 作付体系の転換(基幹的農作業に従事する農業者等への作業面積の集約計画)

	番号	現状		取組後	
		作物名	面積	作物名	面積
基幹的農作業に従事する農業者等	1	水稲	10 ha	水稲	50 ha
		麦	5 ha	麦	5 ha
本プランに参加する農業者等	2	水稲	10 ha	水稲(自家用)	0.1 ha
	3	水稲	10 ha	アスパラガス	0.2 ha
	4	水稲	10 ha	アスパラガス	0.3 ha
	5	水稲	10 ha	水稲(自家用) アスパラガス	0.1 ha 0.5 ha

注：面積の欄はオペレーター型はオペレーターに作業集積する面積を記入してください。機械共同利用型は機械利用組合等に作業集積する面積を記入してください。

「担い手」、「出し手」ともに取組前後の作付面積を記載して下さい。事業に関連する作物名のみで構いません。

出し手

(2) 現在利用している農業機械の利用再編方針

	番号	農業機械名(型式)	主な用途	適用
基幹的農作業に従事する農業者等	1	トラクター(〇〇)	耕起	用途変更 継続利用 処分
		田植機(〇〇)	田植え	用途変更 継続利用 処分
		コンバイン(〇〇)	収穫	用途変更 継続利用 処分
本プランに参加する農業者等	2	トラクター(〇〇)・田植機(〇〇)・コンバイン(〇〇)	耕起・田植え・収穫	用途変更 譲渡 廃棄
	3	トラクター(〇〇)・田植機(〇〇)	耕起・田植え	用途変更 譲渡 廃棄
		コンバイン(〇〇)	収穫	用途変更 譲渡 廃棄
	4	トラクター(〇〇)・田植機(〇〇)	耕起・田植え・収穫	用途変更 譲渡 廃棄
	5	トラクター(〇〇)・田植機(〇〇)・コンバイン(〇〇)	耕起・田植え・収穫	用途変更 譲渡 廃棄

注：生産効率化に伴い、既存の農業機械の利用をどう変更するのか記載してください。

「担い手」、「出し手」ともに取組前後の機械利用状況を記載して下さい。事業に関連する農業機械のみで構いません。

(3) 新たに導入を希望する農業機械の概要

農業機械の種類	希望する性能	主な用途(必要となる理由)
トラクター	100PS程度	作付面積増加に対応するため

注：生産効率化に伴い、新たにどのような機械の導入が必要となるのか記載してください。

事業で導入を希望する農業機械について、記入してください。

第2 生産効率化プランの取組の総括表

申請書番号	分類	整理番号	事業費(円)	うち助成金申請額(円)	備考
1	1	○	10,800,000	5,000,000	消費税相当額 800,000円
2	2	○	162,000	60,000	消費税相当額 12,000円
3	2	○	540,000	250,000	消費税相当額 40,000円

注1: 申請書番号の欄には取組参加者助成金申請書に記載した申請書番号を記載してください。

注2: 別添1取組参加者助成金申請書ごとに行を分けて記載してください。

注3: 「分類」の欄には以下の分類のいずれかに該当する番号を記入してください。

- 1:リース方式による機械等の導入の取組
- 2:リース方式による機械等の導入以外の取組

注4: 「備考」欄には、助成金額から仕入れに係る消費税相当額を減額した場合は、減額した仕入れに係る消費税相当額を記入してください。なお、仕入れに係る消費税控除を行わない場合は、「該当なし」と記入し、請求時点で仕入れに係る消費税相当額が不明な場合で、助成金請求額に仕入れにかかる消費税控除額が含まれている場合は、「仕入れ控除消費税額を含む」と記入してください。

リース、廃棄、補改修等、県事業計画・個票ごとに全て記入して下さい。

注1を参考。

注3を参考に、1又は2を記入して下さい。

取組む事業内容に対応する県事業計画・個票の整理番号を記入して下さい。

リースの場合

参考様式第3号 別添1
効率的機械利用体系構築事業 取組計画書兼取組参加者助成金申請書（生産効率化プラン）
（リース方式による機械等の導入の取組用）

取組参加者助成金申請書

26年〇月〇〇日
申請書番号1

・公募期間内の日付となります。
・申請書番号は前ページの総括表と一致します。

栃木県 農業再生協議会
会長 水沼 裕治 殿
(地域農業再生協議会経由)

・「担い手」の氏名を記入します。押印が必要です。
・集落営農組織、法人の場合のみ「代表者氏名」を記入します。

【農業者】 フリガナ ○○ フリガナ	フリガナ	フリガナ	
氏名 A	代表者氏名		印
※代表者氏名は法人・組織のみ記入			
住所 〒○○○-○○ ○○○○			
	電話番号 028-623-○○○○		
【リース事業者】 フリガナ			
事業者名 ○○			
代表者名 ○○			印
住所 〒○○○-○○ ○○○○			
	電話番号 ○○○-○○○-○○○○		

・実際に、農業者とリース契約を締結する予定の事業者が記入します。
※共同申請

※ 導入する機械によってリース事業者が異なる場合はリース業者毎に作成してください。

攻めの農業実践緊急対策事業実施要領（平成26年2月6日付け25生産第2970号農林水産省生産局長通知）第4の2の（1）の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

- 1 **県事業計画**に基づいて、以下の取組を行います。
(様式から変更して下さい。)
- 2 この取組計画書に違反した場合（私の責めに帰さない場合を除く。）及び事業中止した場合には、支払を受けた者が**栃木県農業再生協議会**に返納します。
- 3 私は、本取組に係る助成金をこのリース事業者が指定する口座に振り込むことについて合意します。
・総事業費ではありません。申請する助成金部分のみです。
- 4 助成金申請額
5,000,000 円

※ 参考様式第3号別添2個票の助成金申請額（リース）を記入してください。

5 取組の総括

(単位：円)

整理番号	取組内容	事業費	うち助成金申請額
○	別添個表のとおり	10,800,000	5,000,000

取組む事業内容に対応する県事業計画・個票の整理番号を記入して下さい。

- 6 私は、以下の「個人情報の取扱い」に記載された内容について同意します。
 (以下の「個人情報の取扱い」について同意する場合は、口印にレ点を必ずご記入ください。)

個人情報の取扱い

農林水産省、都道府県農業再生協議会、地域協議会は、攻めの農業実践緊急対策の助成金を交付するために、事業の参加者から提出された地域事業計画取組計画書兼助成金申請書等に記載された個人情報を行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)及び関係法令に基づき適正に管理し、本事業の交付に係る事務のために利用します。

注： 申請書番号については、本生産効率化プランにおいて複数の取組参加者助成金等申請書を提出する場合は、それぞれの申請書が番号で区別できるよう適宜番号付けを行ってください。

必ずチェックをお願いします(個人情報の取扱い。)

整理番号〇 機械のリース導入

県事業計画・個票
の整理番号と名称

取組計画書

・リースする機種名を記入してください。
・複数の機械を導入する場合には機械ごとにそれぞれ記入して下さい。

リース方式による機械等の導入の取組

対象機械	機種名	トラクター	数量	1	台
	型式名	〇〇-〇〇			
	対象作物	水稲			
	利用面積	50ha			
	現有機の有無 (有の場合:能力・取得年月・台数など)	有: 65ps・H11年取得、1台			
リース期間	開始日～終了日(※1)	どちらか記入		(年)	
	リース借受日から〇年間(※2)	7		(年)	
リース物件取得見込額(税抜き) [1]		10,000,000 (円)			
リース期間終了後の残価設定 [2]		0 (円)			
リース料助成申請額 [3]		5,000,000 (円)			
リース諸費用(金利・保険料・消費税) [4]		2,000,000 (円)			
機械利用者負担リース料(税込み) [5]		7,000,000 (円)			
リース物件保管場所	自宅(〇〇町〇〇)				

・メーカー名と形式名を記入して下さい。

・導入する機械の計画上の利用面積です。

・現有機がある場合には、必ず記入して下さい。
・また、廃棄する予定があれば、その旨記入して下さい。

・注2の数式に従って計算して下さい。

・リース会社と農業者が確認して記入して下さい。

注1: ※1及び※2については、いずれかを記入してください。

注2: リース助成申請額は、A、Bのいずれか小さい額を記入してください。

A:[1]×(リース期間/法定耐用年数)×1/2以内

B:([1]-[2])×1/2以内

注3: 複数の機械をリースする場合には、機械ごとにそれぞれ作成してください。

注4: 別添として、複数の販売会社等の見積書の写し等を提出してください。

リース以外場合(廃棄)

参考様式第3号 別添1

効率的機械利用体系構築事業 取組計画書兼取組参加者助成金申請書(生産効率化プラン)

(リース方式による機械等の導入以外の取組用)

・公募期間内の日付となります。
・申請書番号は前ページの総括表と一致します。

26年〇月〇〇日
申請書番号2

取組参加者助成金申請書

栃木県 農業再生協議会

会長 水沼 裕治 殿

(地域農業再生協議会経由)

フリガナ	〇〇	フリガナ	
氏名	B	代表者氏名	印
※ 代表者氏名は法人・組織のみ記入			
住所	〒〇〇〇 - 〇〇		
	〇〇〇〇		
電話番号 028-623-〇〇〇〇			

・基本的な書き方はリースと同じ。
・廃棄は、廃棄する非担い手が申請者になります。
・補改修(オーバーホール)は担い手が申請者になります。

攻めの農業実践緊急対策事業実施要領(平成26年2月6日付け25生産第2970号農林水産省生産局長通知)第4の2の(1)の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

- 私は、県事業計画に基づいて、以下の取組を行います。
- 私は、この取組計画書に違反した場合(私の責めに帰さない場合を除く。)及び事業中止した場合には、支払を受けた助成金を栃木県農業再生協議会に返納します。

・総事業費ではありません。申請する助成金部分のみです。

- 助成金申請額

60,000 円

※ 参考様式第3号別添2個票の助成金申請額(リース以外)を記入してください。

- 取組の総括

(単位:円)

整理番号	取組内容	事業費	うち助成金申請額	備考
〇	別添個票のとおり	162,000	60,000	消費税相当額12,000円
	計	162,000	60,000	消費税相当額12,000円

取組む事業内容に対応する県事業計画・個票の整理番号を記入してください。

5



私は、以下の「個人情報の取扱い」に記載された内容について同意します。
(以下の「個人情報の取扱い」について同意する場合は、口印にレ点を必ずご記入ください。)

個人情報の取扱い

農林水産省、都道府県農業再生協議会、地域協議会は、攻めの農業緊急実践緊急対策の助成金を交付するために、事業の参加者から提出された地域事業計画取組計画書兼助成金申請書等に記載された個人情報を行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)及び関係法令に基づき適正に管理し、本事業の交付に係る事務のために利用します。

注1: 申請書番号については、本生産効率化プランにおいて複数の取組参加者助成金等申請書を提出する場合は、それぞれの申請書が番号で区別できるよう適宜番号付けを行ってください。

注2: 「備考」欄には、助成金額から仕入れに係る消費税相当額を減額した場合は、減額した仕入れに係る消費税相当額を記入してください。なお、仕入れに係る消費税控除を行わない場合は、「該当なし」と記入し、請求時点で仕入れに係る消費税相当額が不明な場合で、助成金請求額に仕入れにかかる消費税控除額が含まれている場合は、「仕入れ控除消費税額を含む」と記入してください。

必ずチェックをお願いします。

県事業計画・個票の整理番号と名称

参考様式第3号別添2 個票（リース方式による機械等の導入以外の取組用）

整理番号〇 **機械の廃棄**
取組計画書

リース方式による機械等の導入以外の取組

取組内容			事業費 (円)	うち助成金申 請額(円)	備考※
具体的内容（廃棄する機械の名称、 資材の名称、取組を行う地番等具体的 内容を記載）	面積又は員数	単価			
トラクター（形式〇〇）	1台	54,000	54,000	20,000	消費税相 当額 4,000円
田植機（形式〇〇）	1台	54,000	54,000	20,000	消費税相 当額 4,000円
コンバイン（形式〇〇）	1台	54,000	54,000	20,000	消費税相 当額 4,000円
合計			162,000	60,000	消費税相 当額 12,000 円

注：「備考」欄には、助成金額から仕入れに係る消費税相当額を減額した場合は、減額した仕入れに係る消費税相当額を記入してください。なお、仕入れに係る消費税控除を行わない場合は、「該当なし」と記入し、請求時点で仕入れに係る消費税相当額が不明な場合で、助成金請求額に仕入れにかかる消費税控除額が含まれている場合は、「仕入れ控除消費税額を含む」と記入してください。

機械毎に記入して下さい。

・機械の補改修に要する経費では、
助成率1/2以内
・機械の廃棄に関する取組では、助
成率は定額で2万円以内です。
※詳しくは県事業計画個票を確認し
て下さい。